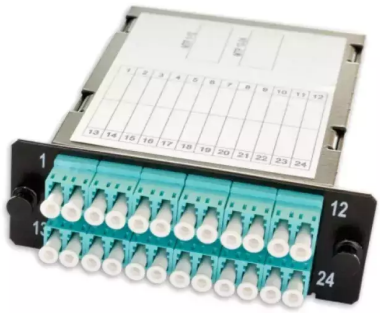
LANmark-OF メス型プラグアンドプレイ MPO-LC モジュール（APAC向け）

LANMARK-OF プラグアンドプレイ 超低損失モジュール メス ユニバーサル 24 LC OM4 AQUA



Aginode Ref: N441.5L24LC4FU

- 24個のLCコネクタを備えたPlay&Playモジュール
- LANmark-OF OM4マルチモード対応
- マルチモード用超低損失光学性能：挿入損失 0.35 dB
- ユニバーサル配線：TIA 568.3-E タイプU1
- 本モジュールは、Aginodeの「Plug&Play」パッチパネルに簡単に取り付け可能
- 高密度：1Uに4モジュール収容可能
- プラグ＆プレイモジュールはあらかじめ取り付け済みで、100%工場出荷時テスト済み

Plug&Playシステムは、Plug&Playモジュール、MPO-MPOプレターム、およびPlug&Playパッチパネルの3つのサブコンポーネントで構成されています。

中核となるコンポーネントは、あらかじめ組み込まれたプラグアンドプレイ・モジュールです。モジュール背面のMPOコネクタは、12本のMPOプレタームに一括して接続します。モジュール内部では、ファイバーが前面のLCアダプタに向かって配線されています。

プッシュリベットを使用することで、最大4つのプラグアンドプレイモジュールをプラグアンドプレイパッチパネルに迅速に取り付けるこLC接続、または高密度の96 LC接続を実現できます。

Plug&Playモジュールの挿入損失は、規格IEC 61300-3-45に基づいて測定されています。MPO接続の最小反射損失は、IEC 61300-3-6に基づいて測定されています。

モジュールのデフォルトの極性は、TIA-568.3-Eに準拠したユニバーサル（タイプU1）です。タイプA、タイプB、タイプCなどの他の極性については、ご要望に応じてカスタマイズ可能

TIA 568.3-E規格の極性方式A、B、C、U1では、以下のモジュールおよびトランクを使用する必要があります。

- 極性方式Aを実装する場合、リンクの両端にタイプAのプレタームとストレートモジュールが使用されます。
- 極性方式Bの実装では、タイプBのプレタームを使用し、リンクの片側にはストレートモジュールを、もう片側にはクロスモジュールを使用
- 極性方式 C を実装する場合は、タイプ C
  プレタームを使用し、リンクの両側にストレートモジュールを使用します。
- 極性方式 U1 の場合、リンクの両側でタイプ B
  プレタームとユニバーサルモジュールが使用されます。

Plug&Playモジュールには、標準のピンなし（メス）コネクタが採用されています。これは、MPO-MPOプレタームのピン付き（オス）コネクタと完全に適合します。

すべての接続は工場で終端処理およびテスト済みであるため、設置時間が短縮され、迅速な導入が可能になります。

All drawings, designs, specifications, plans and particulars of weights, size and dimensions contained in the technical or commercial documentation of Aginode is indicative only and shall not be binding on Aginode or be treated as constituting a representation on the part of Aginode.

LANmark-OF プラグアンドプレイ 超低損失モジュール メス ユニバーサル 24 LC OM4 Aqua

Characteristics

Construction characteristics	
Fiber optic type	MultiMode 50/125
Wiring type	Polarity Universal
Connector type	LC
Dimensional characteristics	
Number of optical fibres	24
Transmission characteristics	
Insertion loss, typical value	0.2 dB
Insertion Loss, maximum, dB	0.35 dB
Return Loss, Minimum, dB	20 dB

All drawings, designs, specifications, plans and particulars of weights, size and dimensions contained in the technical or commercial documentation of Aginode is indicative only and shall not be binding on Aginode or be treated as constituting a representation on the part of Aginode.